２０２５年度　建築積算士更新講習および更新登録のお知らせ

公益社団法人 日本建築積算協会

皆様、平素より当協会にご理解を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、３年ごとに行われる資格更新のご案内です。以下の内容をご確認いただき、手続きを行っていただきますようお願い申し上げます。

１．更新講習は以下の方法で行います。

（１）【e ラーニング受講】
基本的には、パソコンやスマートフォンあるいはタブレットを利用して、インターネット上で講習を受ける「e ラーニング」で行います。

（２）【ＤＶＤ視聴受講】
インターネットを利用する環境にない方には、ＤＶＤ（電子記憶媒体）を送付いたします。テレビとＤＶＤプレイヤーにより視聴していただけます。

（３）【どちらの手段もない】
パソコンやスマートフォンあるいはタブレットをお持ちでない方、インターネットを利用する環境にない方、テレビとＤＶＤプレイヤーをお持ちでない方については、受講する手段を別に提供いたします。

２．更新講習の申し込み方法は以下のようになります。

【受講手数料を払い込まれる方】**（非会員の方）**

（１）受講・登録手数料は、２２，０００円（税込）となります。

（２）**受講料「払込取扱票」は更新講習受講および更新登録申込書を兼ねています。**
通信欄に上記区分から、**受講方法を「○」印で選択してください。**
【e ラーニング受講】が基本となりますので**無印は e ラーニングとなります**。

（３）受講料「払込取扱票」の、お名前・ご住所をご確認のうえ、郵便局にて受講料をお振込み下さい。
同封の「登録事項変更届書」に印字してある内容が違っている場合は、修正記入し、当協会あてにＦＡＸまたはメールに添付してご送付下さい。
受講料の確認には、郵便局にお振込みいただいてから数日を要しますので、余裕をもってお振込み下さい。

※　更新講習を受講修了されなかった場合、手数料は返却いたしません。

【受講手数料無料の方】**（個人正会員の方）**

（１）２０２５年４月１日現在に当協会個人正会員であり、２０２５年度までの年会費を６月末日までに納入いただきました方につきましては、受講手数料２２，０００円が無料となります。ただし、**納付期限内に会費が納付されない場合は、受講手数料は有料となります**ので、ご注意下さい。

（２）「２０２５年度建築積算士更新講習：個人正会員様専用　更新講習受講方法申請

書」は更新講習受講申込書を兼ねています。通信欄に前述の区分から、受講方法を「○」印で選択して下さい。

（３）「２０２５年度建築積算士更新講習：個人正会員様専用　更新講習受講方法申請書」をご確認のうえ、当協会あてにＦＡＸまたはメールでご送付下さい。

３．受講の手順

（１）**【e ラーニング受講】**の場合は、申し込み受付完了後、本部ホームページの「e ラーニング受講パスワード取得」で「メールアドレス」を登録して下さい。「メールアドレス」の登録が完了された方には、受講料の振込み、または会費納付を確認した後、ご登録いただいたメールアドレスあてに受講に必要な「ＩＤ・パスワード・ログインＵＲＬアドレス」を送付いたします。また、テキストを別に送付いたします。詳細は、別紙「e ラーニング受講手順説明書」をご参照下さい。

（２）**【ＤＶＤ視聴受講】**の場合は、申し込み受付完了後ＤＶＤとテキストを送付いたします。パソコン、テレビとＤＶＤプレイヤーをご使用の上、視聴して下さい。なお、詳細は、別紙「ＤＶＤ視聴手順説明書」をご参照ください。

（３）**【どちらの手段もない】**の場合は、当協会本部事務局より別途ご連絡をします。

４．申込期間・受講終了期間

（１）**同封の振込用紙等による申込は、この案内書到着から本年７月３１日までです。**
受講手数料の振込み（会員の方は申請書）がなされた時点で、申し込み受付が完了いたします。なお、e ラーニング受講の場合には、当協会ホームページの所定のフォームから受講パスワード取得申込みが必要となります。
６月１７日から、当協会ホームページの所定のフォームで e メールアドレスを登録することができます。

（２）**受講期間**は以下のようになります。
①【e ラーニング受講】の場合は、**本年７月１日から１０月３１日まで**
②【ＤＶＤ視聴受講】の場合は、７月１日から本年１１月３０日まで
③【どちらの手段もない】の場合は、当協会事務局より別途ご連絡をします。

（３）やむを得ない事情で、本年７月３１日までに受講申し込みができなかった場合は、当協会本部事務局にご相談ください。

５．登録証の交付

（１）受講修了者には、当協会本部事務局より、登録証を送付いたします。

（２）**翌年の３月中旬に発送予定ですのでご了解ください。**

（３）受講終了後、その証明を勤務先等に提出する必要がある場合は、当協会本部事務局にＦＡＸまたはメールにてご申請ください。受講終了証明書を発行します。

６．建築積算士更新講習内容

第 １編　基本知識

第 １章　公共工事における最近の動向

1. 公共工事の入札契約制度
   公共工事における入札契約方式の特徴、会計法と入札契約制度、予定価格、低入札価格調査、入札契約制度の見直し、入札契約適正化法・・・・他
2. 公共建築工事の積算
   発注者の積算、発注者の積算業務の内容と単価、統一された積算基準類と公表、営繕積算システム、「営繕積算方式」活用マニュアル・・他
3. 国土交通省における最近の主要な取り組み
   働き方改革、工期設定の基本的教え方、生産性向上、ＢＩＭ（Building Information Modeling）の取組み、環境負荷低減と木材利用の推進・・他

第２ 章　資格制度について

認定資格は社会からどのように評価されているか

第２ 編　応用知識

第１ 章　建築コスト管理に必要な知識

1. 構工法とコスト
2. 発注方式
3. コンストラクション・マネジメント（CM）
4. ファシリティマネジメント（FM）
5. バリューエンジニアリング（VE）
6. ライフサイクルコスト（LCC）

第２ 章　専門分野を掘り下げる知識

1. プレキャストコンクリート工法
   - 1.1　はじめに
   - 1.2　代表的なプレキャストコンクリート構造
   - 1.3　プレキャストコンクリート工法の適用例と積算上の注意点
   - 1.4　PCa 工法のメリットとデメリット（在来ＲＣ工法との比較）
   - 1.5　架構式プレキャストコンクリート構造についての積算手法
   - 1.6　各部材の算出
   - 1.7　プレキャストコンクリート工法の標準内訳明細書
2. マル分かり「付帯鉄骨」積算
   - 2.1　はじめに
   - 2.2　図面が無い状態とは
   - 2.3　本体鉄骨と付帯鉄骨
   - 2.4　内訳、質疑
   - 2.5　付帯鉄骨一覧および解説

※当講習会は「BSIJ CPD 制度」の対象プログラムです。プログラム終了後、２０２６年の３月下旬に事務局にて一括申請いたします。ご希望の方は該当欄の「申請します」をご選択ください。